

コニカミノルタは、経営理念である「新しい価値の創造」と、「コニカミノルタグループ行動憲章」の実践を、CSR活動の基本としています。また、人権、労働、環境および腐敗防止に関する普遍的原則として国連が提唱する「グローバル・コンパクト」に署名し、グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワークに加盟するとともに社会的規範を尊重・遵守することについて、全世界共通の「コニカミノルタグループ行動憲章ガイドンス」に明記し、徹底しています **P40**。

こうした基本方針のもと



に、さまざまなステークホルダーの皆様に対する責任を果たし、持続可能な社会を実現することで、信頼され、期待される存在となることを目指します。

グローバル・コンパクトの10原則

人権	原則1: 人権擁護の支持と尊重
	原則2: 人権侵害への非加担
労働基準	原則3: 組合結成と団体交渉権の実効化
	原則4: 強制労働の排除
	原則5: 児童労働の実効的な排除
	原則6: 雇用と職業の差別撤廃
環境	原則7: 環境問題の予防的アプローチ
	原則8: 環境に対する責任のイニシアティブ
	原則9: 環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10: 強要・賄賂等の腐敗防止の取り組み

経営理念 新しい価値の創造

コニカミノルタグループ行動憲章

企業は、公正な競争を通じて利潤を追求するという経済的主体であると同時に、広く社会にとって有用な存在であることが求められています。コニカミノルタグループは、全社員が本憲章の精神を深く認識し、社会的良識をもって行動します。

1. 商品の有用性・安全性

私たちは、社会的に有用な商品・サービスを安全性に十分配慮して開発、提供し、消費者・ユーザーの信頼を獲得します。

2. 公正・透明な企業活動

私たちは、法令・社会的規範を遵守し、国際ルール、定款に則して行動し、公正・透明な企業活動を行います。

3. 社会とのコミュニケーションと情報の開示

私たちは、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を適時かつ公正に開示します。

4. 環境の保全

私たちは、地球環境問題の重要性を認識し、環境保全に向けて自主的かつ積極的に行動します。

経営トップは本憲章の精神の実現が自らの役割と責任であることを認識し、率先垂範の上、全社員に周知徹底します。また、グループ内外の声を常時把握し、実効あるグループ内体制の整備を行うとともに、企業倫理の徹底を図ります。

5. 社会への貢献

私たちは、グローバルな視野を持ち、地域の文化や慣習を尊重し、積極的に社会に貢献します。

6. 社員の尊重

私たちは、社員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、社員の人格、個性を尊重します。

7. 責任ある対処

本憲章に反するような事態が発生したときには、予め定めたコンプライアンス手続きに則り、経営トップ自らが問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努めます。また、社会への迅速かつ確かな情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上、自らを含めて厳正な処分を行います。

CSR推進体制

コニカミノルタホールディングス(株)では、代表執行役社長が、グループ全体のCSRに関する責任と権限を担う「CSR担当執行役」を兼ね、その直下に置いた「CSR・広報・ブランド推進部」が、グループ全体のCSRマネジメントをグローバルに推進する役割を担っています。

また、環境・安全・品質管理に関するグループ方針策定、体制構築、進捗管理を行う部署として「環境品質統括部」を設置しています。環境、安全、品質それぞれの年度計画の推進および進捗状況の確認、グループ各社の課題に関する情報連絡および検討を行う「環境管理責任者会議」「安全衛生責任者会議」「品質保証責任者会議」「CSR調達責任者会議」は、いずれも環境品質統括部長を議長として、原則として四半期ごとに開催されます。

CSR・広報・ブランド推進部は、環境品質統括部をはじめ、法務総務部、人事部などと連携をとりながら、重点施策の推進や情報開示に取り組んでいます。CSR活動の進捗については、毎週CSR・広報・ブランド推進部長からCSR担当執行役に報告し、施策のレビューおよび提案を行います。重要案件については適時、経営審議会などに諮り、経営課題の一環としてCSR活動を進めています。

CSR推進活動の重点目標の設定

コニカミノルタのCSR活動は、「世の中に支持され、必要とされる会社であるためには何が必要か」という視点に立って展開しています。そのため、さまざまなコミュニケーションを通じてステークホルダーの皆様の関心や要望の把握に努めています。その中から、社会的な重要度が高く、かつ事業に与える影響度が大きいと思われる課題を抽出し、環境、品質(お客様)、労働安全(従業員)などの各テーマについて、中期計画としてグループ横断の重点目標を設定しています。この目標は、2011年4月にスタートした中期経営計画「Gプラン2013」に沿って各事業会社が進める事業計画に組み込み、事業活動の中で取り組んでいます。

当レポート(冊子)では、重点目標の中でも、よりステークホルダーの皆様の関心が高いと思われる項目を中心に、具体的な取り組みおよびその進捗を報告しています。

また現在、2010年11月に発行された社会的責任の国際規格であるISO26000を活用して、CSR活動の見直しを行い、中期展開の方向および課題の整理を進めています。今後、具体的な検証を経て、新たな行動計画の策定を進めていく予定です。



Web 主要な取り組みテーマと目標・計画、実績

SRI(社会的責任投資)調査機関の評価

コニカミノルタホールディングス(株)は現在、以下のSRIインデックスの構成銘柄に選定されています(2012年6月20日現在)。



Web コニカミノルタについて > CSR(社会・環境活動) > CSRの取り組み > コニカミノルタのCSR > 社外からの評価